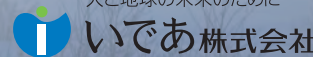




人と地球の未来のために――



Contents

新たな取り組み

- 02 最新の音響機器による“水中の可視化”技術とその応用
(インフラ維持管理編)
- 04 目に見えない地中の構造を観測データから見える化
- 06 地形変化や湧水環境に着目したアユ産卵床適地の評価

Working Report

- 08 都市河川・鶴見川における多自然川づくり
- 10 UAVを活用した河川のモニタリング技術と樹林化抑制

Column

SDGsをご存知ですか

2015年は、地球環境を保全しつつ、人類の将来を見据えた繁栄と安寧を確保するために、二つの極めて重要な国際取り決めが行われた年となりました。その一つは、12月にパリで開催されていた第21回気候変動枠組条約締約国会議(COP21)において、「パリ協定」が採択されたことです。この協定では、産業革命前からの気温上昇を2℃よりも十分下方に抑えることを世界全体の長期目標として、全ての国に自らが決定する温室効果ガスの削減目標の作成・維持・国内対策が義務付けられました。もう一つは、9月に国連本部で開催された「持続可能な開発サミット」において、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されたことです。このアジェンダには、貧困を撲滅し、持続可能な世界を実現するために17のゴール・169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals:SDGs)が示されています。

SDGsの17のゴールは下のとおりであり、赤色で示したものは環境や建設に関連するものです。SDGsは

2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継ですが、MDGsが途上国の目標であったのとは異なり、先進国を含む全ての国に適用される普遍性が特徴となっています。

SDGsは国際取り決めなので、中心となって旗を振るのは国連と各国政府^{注1)}ですが、企業の取組に注目が寄せられています。企業の社会的責任(CSR)の一環としての対応が中心になりますが、それに止まらず、経営リスクの回避やビジネスチャンスとしての活用が期待されています。当社は環境・建設のコンサルタントとして環境・建設関連のゴールに鋭意取り組むとともに、他のゴールにも貢献してまいります。

SDGsをご存知だったでしょうか。初めての方が多いものと思います。SDGsと企業の係わりを詳しく知りたいという方向けにSDG Compassが作成されています。グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンと地球環境戦略研究機関による日本語訳^{注2)}がありますので、ご覧になってください。

注1:内閣総理大臣を本部長とし、他の全ての国務大臣を本部長とする「持続可能な開発目標(SDGs)推進本部」が設置されています。
注2:http://ungcn.org/gc/pdf/SDG_COMPASS_Jpn.pdf

SDGsの17のゴール

1. 貧困の撲滅
2. 飢餓撲滅、食料安全保障
3. 健康・福祉
4. 質の高い教育
5. ジェンダー平等
6. 水・衛生の持続可能な管理
7. 持続可能なエネルギーへのアクセス
8. 包摂的で持続可能な経済成長、雇用
9. 強靭なインフラ、産業化・イノベーション
10. 国内と国家間の不平等の是正
11. 持続可能な都市
12. 持続可能な消費と生産
13. 気候変動への対処
14. 海洋と海洋資源の保全・持続可能な利用
15. 陸域生態系、森林管理、砂漠化への対処、生物多様性
16. 平和で包摂的な社会の促進
17. 実施手段の強化と持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップの活性化



SDGsのアイコン：国際連合広報センター Web サイトより



CORPORATE DATA

社会基盤の形成と環境保全の総合コンサルタント

商号	いであ株式会社	
創業	昭和28年5月	
本社所在地	東京都世田谷区駒沢3-15-1	
資本金	31億7,323万円	
役員	代表取締役会長	田畑 日出男
	代表取締役社長	細田 昌広
従業員数	887名(2016年4月1日現在、嘱託・顧問を含む)	

事業内容

■社会基盤整備に係る企画、調査、計画、設計、管理、評価

- 河川計画、海岸保全計画、河川・海岸構造物・港湾の設計・維持管理、道路・交通・都市計画、橋梁の設計・維持管理
(要素技術一例)・現地調査(波浪観測、漂砂調査、測量、道路環境・交通量調査等)
- ・シミュレーション(氾濫・土砂動態・水理解析・波浪変形・海浜地形変化予測、高潮・津波解析、各種構造解析等)
- ・交通需要予測・解析、交通事故対策、社会実験、PI、景観予測評価、構造物劣化予測等

■社会基盤整備に係る環境アセスメント(調査計画立案、現地調査、予測評価、対策検討、事後調査)、環境計画

- 港湾、埋立、空港、ダム、発電所、河口堰、道路、新交通システム、清掃工場、住宅・工業団地、下水処理場等
(要素技術一例)・環境調査(水域・陸域・大気域、動植物の分布・生態、景観、航空・リモートセンシング調査、気象観測等)
- ・理化学分析(水質、底質、大気質、生物、土壌、廃棄物等)
- ・シミュレーション(水質、底質、大気質、悪臭、騒音・振動、波浪、気候変化、汀線・地形変化、漂流物等)
- ・自然再生技術、環境保全対策技術、生態系評価(生活史・生息環境・干潟生態系モデル等)、PI
- ・地球温暖化対策調査、再生資源利用調査、アメニティ環境調査、自然環境DB構築、地域特性の可視化、LCA

■環境リスクの評価・管理

- ダイオキシン類・PCB類・POPs・放射性物質・重金属類・環境ホルモン・VOC等の調査・分析、ヒト生体試料中(血液、臍帯血、尿、毛髪等)の化学物質・農薬等代謝物分析、土壌汚染評価、GLP対応の生態影響・毒性試験、化学物質の環境実態・曝露量の解析・評価、汚染メカニズムの解明

■食品衛生・生命科学関連検査

- 食品中の有害物質・残留農薬・微生物・異物・アレルゲン検査、食品の機能性評価、生体・細胞中の代謝物・タンパク質・遺伝子解析

■自然環境の調査・解析、生物生息環境の保全・再生・創造

- 動植物調査、サンゴ礁・藻場・干潟・海浜の保全・再生・創造、河川・湿地・ヨシ帯の自然再生、魚道・多自然水辺空間・ワンド・淵の計画・設計、アオコ・赤潮発生対策、生物の移植・増殖
(要素技術一例)・生物同定・分析技術(DNA分析、アインザイム分析、細菌・ウイルス検査、データ集計・解析処理システム等)
- ・解析(営巣・行動圏・採餌環境解析、生態系・生活史モデル、統計解析、漁業資源解析、アオコ・赤潮発生予測等)
- ・生物飼育実験設備における飼育・増殖試験、希少生物の保護・育成技術開発、埋土種子による植生の復元

■情報システムの構築、情報発信

- 河川水位計測システム、衛星画像解析、GISアプリケーション開発、基幹系システム開発、気象・海象・防災情報配信

■災害危機管理、災害復旧計画

- 危機管理支援(危機管理計画、災害時対処マニュアル作成、災害訓練企画・運営)、災害査定・被害状況調査、災害復旧・改良復旧事業支援、人命・資産の安全確保
- 災害情報支援システム、降雨・洪水予測システム、氾濫解析・予測システム、洪水・津波浸水ハザードマップ
- 除染計画策定支援

■海外事業

- 環境に配慮したインフラ整備(地域総合開発、水資源開発、上水道、港湾、海岸、道路、橋梁、下水・廃水・廃棄物処理)
- 災害マネジメント(治水・砂防)、環境保全・創出(環境社会配慮、環境アセスメント、環境保全計画、公害対策等)
- アメニティ(観光開発、都市計画、水辺の再生等)、技術者受け入れ、専門家派遣

本 国	土 環 境 研 究 所	〒154-8585	東京都世田谷区駒沢 3-15-1	電話:03-4544-7600
	環 境 創 造 研 究 所	〒224-0025	神奈川県横浜市都筑区早洲 2-2-2	電話:045-593-7600
	食 品 ・ 生 命 科 学 研 究 所	〒421-0212	静岡県焼津市利右衛門 1334-5	電話:054-622-9551
	亜 熱 帯 環 境 研 究 所	〒559-8519	大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22	電話:06-7659-2803
	大 阪 支 社	〒905-1631	沖縄県名護市宇屋我 252	電話:0980-52-8588
	沖 縄 支 社	〒559-8519	大阪府大阪市住之江区南港北 1-24-22	電話:06-4703-2800
	東 北 支 社	〒900-0003	沖縄県那覇市安謝 2-6-19	電話:098-868-8884
	福 島 支 店	〒060-0062	北海道札幌市中央区南二条西 9-1-2	電話:011-272-2882
	北 国 支 店	〒980-0012	宮城県仙台市青葉区錦町 1-1-11	電話:022-263-6744
	山 古 屋 支 店	〒960-8011	福島県福島市宮下町 17-18	電話:024-531-2911
	中 国 支 店	〒950-0087	新潟県新潟市中央区東大通 2-5-1	電話:025-241-0283
	四 国 支 店	〒455-0032	愛知県名古屋港区入船 1-7-15	電話:052-654-2551
	九 州 支 店	〒730-0841	広島県広島市中区舟入町 6-5	電話:082-207-0141
	シ ス テ ム 開 発 セ ン タ ー	〒780-0053	高知県高知市駅前町 2-16	電話:088-820-7701
	I D E A R & D C e n t e r	〒812-0055	福岡県福岡市東区東浜 1-5-12	電話:092-641-7878
	富 士 研 修 所	〒370-0841	群馬県高崎市栄町 16-11	電話:027-327-5431
	営 業	Klong Luang, Pathumthani 12120, Thailand		
	海 外 事 務 所	〒401-0501	山梨県南都留郡山中湖村山中茶屋の段 248-1 山中湖畔西区 3-1	
	連 結 子 会 社	青森、盛岡、秋田、山形、福島(いわき)、群馬、茨城、北関東、千葉、神奈川、相模原、富山、金沢、福井、山梨、伊那、長野、岐阜、恵那、安八、静岡、伊豆、 菊川、豊川、三重、名張、滋賀、神戸、奈良、和歌山、山陰、岡山、下関、山口、徳島、高松、高知、北九州、佐賀、長崎、熊本、宮崎、奄美、沖縄北部 ポゴール(インドネシア)、マニラ(フィリピン)		
		新日本環境調査株式会社、沖縄環境調査株式会社、東和环境科学株式会社、以天安(北京)科技有限公司		



JANUARY 2017 Vol.45 (2017年1月発行)

編集・発行: いであ株式会社 経営企画本部企画部
〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1
TEL. 03-4544-7603, FAX. 03-4544-7711
ホームページ: <http://ideacon.jp/>



お問い合わせ先

E-mail: idea-quay@ideacon.jp



古紙配合率100%再生紙を使用しています